

《新製品》



多チャンネル PL 劣化測定装置 ELLT1002

OLED 素子の発光スペクトル経時劣化が気になる方へ！
複数素子の PL / EL 発光スペクトルを長期間測定、記録します。



■概要

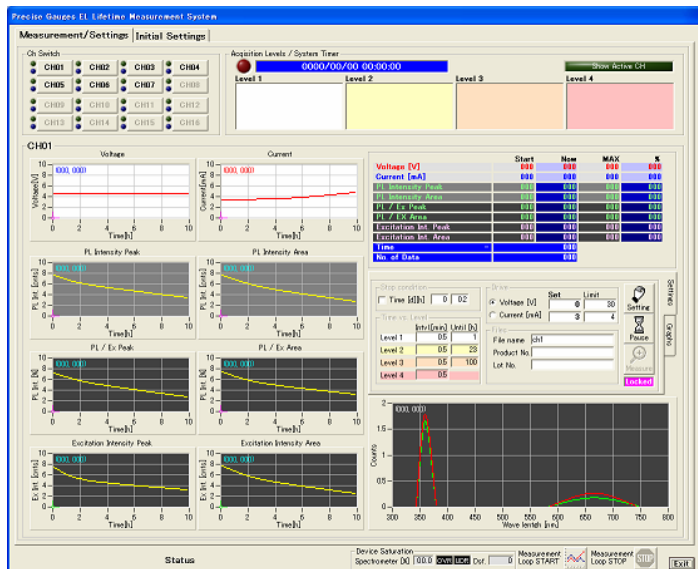
ELLT1002 は検出器にマルチチャンネル分光器を採用した OLED 素子の発光スペクトル劣化測定装置です。素子駆動電源および励起光源用ホルダを有し、EL 発光スペクトルだけでなく、PL 発光のスペクトル計測も可能です。マルチプレクサの採用により多チャンネル計測を可能とし、最大 16 枚のサンプルを同時あるいは個別に計測することができます。

■特長

- 励起光スペクトルと発光スペクトルの波長域は個別に設定可能
- 照射角度調整機構付 励起光源ホルダ
- 独立に駆動設定した最大 16 素子を同時計測可能
- +20°C~+90°Cまで温調可能な専用素子ホルダ
- 外部コンピュータ制御による全自動長時間計測

PRECISE GAUGES

■専用ソフトウェア



- ・各スペクトル強度はピーク値、積算値の2種類を計測、グラフ表示
- ・計測インターバルは各 ch 4 段階で設定可能
- ・各 ch 個別に定電圧・定電流駆動設定可能
- ・各データは csv 形式で保存。
市販の表計算ソフトで編集できます。
- ・計測ポーズ機能で測定継続中のサンプルのデータを安全に取り出すことが可能

■主な仕様

測定暗箱	外観寸法 430mm (幅) x 390mm (高) x 270mm (奥)
マルチチャンネル分光器	分光波長域 300nm-800nm / 分解能 2nm
電圧/電流出力範囲	0.01 ~ 38.00V / 0.001 ~ 200.0mA
電圧/電流測定範囲	0.01 ~ 38.00V / 0.1 ~ 200.0mA
温度コントローラ	+20°C ~ +90°C (精度±1°C)
専用ソフトウェア	最大 16ch まで対応可能

■計測解析機能

時間 vs 励起光強度	励起光強度の経時変化を測定
時間 vs 発光強度	発光強度の経時変化を測定
時間 vs 電流	電流の経時変化を測定
時間 vs 電圧	電圧の経時変化を測定
時間 vs 発光/励起光比	素子発光強度と励起光強度の比の経時変化を測定
励起光スペクトル	マルチチャンネル検出器による励起光スペクトル測定
発光スペクトル	マルチチャンネル検出器による発光スペクトル測定

<http://www.p-gauges.com>

プレサイズゲージ株式会社

販売代理店

〒433-8105 静岡県浜松市北区三方原町 283-4

電話：053-430-5023 FAX：053-430-5024

E-Mail: sales1@p-gauges.com

PRECISE GAUGES